

【姫島村】

1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

1人1台端末及びクラウドを活用して児童生徒自身が学びを自己調整し、個別最適かつ協働的に学ぶことで、主体的・対話的で深い学びが実現した姿。

2. GIGA第1期の総括

1人1台端末の整備については、新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し始めた2019年度から着手し、2020年度には整備率100%を実現した。

3. 1人1台端末の利活用方策

「個別最適な学び」が進められるよう、教員にはこれまで以上に子どもの成長やつまずき、悩みなどの理解を努め、個々の興味・関心・意欲等をふまえてきめ細かく指導・支援することや、子どもが自らの学習の状況を把握し、主観的に学習を調整することができるよう促していくことが求められます。

本村では、ICT支援員を各学校に1名ずつ配置し、学校現場でのICT教育支援を実現しています。今後も1人1台端末を活用した持ち帰り学習やオンライン学習を通じて多様な学びの環境を整備し、子どもたちそれぞれに合った学びの保障ができるように努めます。